



地区市民センターの指定管理のあり方に関する懇談会が開催されました ♪♪



伊賀市では、市内 38ヶ所の地区市民センターにおいて 2022 年(令和 4 年)4 月から地区市民センターを地域の選択制により指定管理者制度を導入する方針を立てました。

去る 1 月 7 日(金)壬生野地区市民センターにおいて伊賀市企画振興部、伊賀市教育委員会、伊賀市伊賀支所の職員 8 名と壬生野地域まちづくり協議会役員 4 名による懇談会が実施されました。

地区市民センターは、2020 年(令和 2 年)4 月から、伊賀市職員(会計年度任用職員)が配置され、地区市民センターの維持管理業務や地区市民センターの利用許可申請業務のほか諸証明・行政文書の取次や管内住民からの要望・苦情等の連絡、市が発行する文書等の搬送などの連絡・取次業務及び災害時における防災業務が主な業務となり地区市民センター職員のまちづくり協議会へのサポート業務は限定的となっています。

今後、まちづくり協議会が指定管理者となると開館時間や休館日を市と協議のうえ設定することができ、地域の実情に応じた事業(地元野菜のトラック市やワンコインカフェなど)を実施することができます。施設利用料についても有料化できることとなり、その収入は、まちづくり協議会の収入として取り扱うこととなります。また、勤務する職員はまちづくり協議会が雇用することとなり、地区市民センターの業務と並行してまちづくり協議会の事務を行うことが可能となります。

一方で施設の管理責任を、まちづくり協議会が負うこととなり、労務管理や施設維持に係る契約事務や支払い事務のほか指定管理に係る報告書の作成などの業務が発生することとなります。

地区市民センターの指定管理者制度については様々な課題が想定されることから、壬生野地域まちづくり協議会では、地域にとってのメリット、デメリットを十分に精査して役員会や運営委員会等に諮り検討していきたいと考えています。



指定管理者制度とは

公共施設を民間事業者等(営利企業、NPO法人、地域団体など)が管理・運営することにより、その施設をより効果的・効率的に運用していくことです。

地域基盤型保健医療教育活動の報告♪♪

認知症について(三重大学医学部医学科)

1月15日(金)壬生野地区市民センターにおいて、三重大学医学部医学・看護学教育センターの森尾助教及び伊賀市医療政策課の岡田主査が来所され「認知症について」というテーマで報告がありました。この報告は、昨年度三重大学医学部医療科2年生の学生が地域基盤型保健医療教育活動として壬生野地域で教育実習に取り組まれた内容です。



本来は、実習に参加した学生が報告するところでありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、助教が出席し学生はリモートを通しての報告となりました。昨年度の調査結果では壬生野地域の課題として、高齢化の進展、医療人材の不足により十分な在宅医療ができない、救急に時間がかかる、公共交通の不足、住民相互の協力体制の整備などがあげられ、認知症の発見や予防の重要性などが報告されました。予防としては、規則正しい生活に心がけることや他人との交流、楽しめる趣味をもつことや適度な運動をすること、食生活に気をつけることなどが紹介されました。

今後のまちづくり協議会行事予定

月 日(曜日)	行 事 名	場 所
2月 8日(月)	壬生野小学校防犯ネットワーク会議	地区市民センター * 役員・小学校・警察
12日(金)	第4男女共同参画部会	地区市民センター
14日(日)	壬生野地区総合防災訓練(図上訓練)	地区市民センター * 運営委員・伊賀市・小学校・社協・警察・消防団等
16日(火)	地域自治推進会議	伊賀支所 * 会長・市民センター長
18日(木)	第6回健康福祉部会	地区市民センター
19日(金)	第7回役員会	地区市民センター
20日(土)	第4回生活環境部会	地区市民センター
26日(金)	第7回運営委委員会	地区市民センター
3月 6日(土)	健康ウォーキング	熊野古道(那智勝浦町 大門坂コース)
12日(金)	中学校卒業式	各学校
12日(金)	いがまち人権センター解放講座(第4回)	いがまち人権センター
19日(金)	小学校卒業式	各学校
25日(木)	小中学校修了式	各学校
28日(日)	伊賀市議会議員選挙投票日	市内各投票所

*** 新型コロナウイルスの感染状況により、行事が中止又は変更となる場合がありますのでご注意ください。**

◇◇◇◇ ご意見・お問い合わせ・投稿は、下記までお寄せください。 ◇◇◇◇
 壬生野地域まちづくり協議会 広報誌事務局 TEL:45-8900

